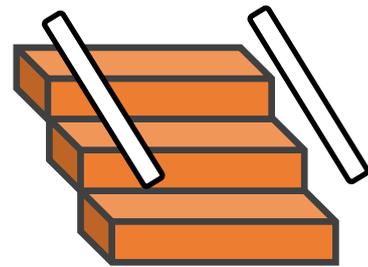


「アンダー240」 ステップアップ100 達成事業場 取組内容



三重労働局では、三重県内の事業場を対象に、令和2年8月1日から令和2年12月1日までの123日間、「無災害」にトライする『「チャレンジ アンダー2,000 みえ」無災害1・2・3 トライアル』を実施しました。

松阪労働基準監督署では、このトライアルに引き続き無災害運動を継続し、参加事業場の安全衛生水準のより一層の向上（ステップアップ）、さらに、その取組状況等を管内に周知し、松阪・多気地区全体の安全衛生水準を向上（ステップアップ）させることを目的として、目標期間（令和2年12月2日～令和3年3月11日までの100日間）を設け、「アンダー240」ステップアップ100と題して、当該期間の無災害を目指す取り組みをしました。

ステップアップ100に参加し、無災害を達成された事業場の取組内容等を紹介します。

達成事業場（五十音順）

事業場名	スローガン	取組内容等
イセゴム工業株式会社 大台工場	全員参加による 作ろう 災害発生”0”の職場	毎月2回の各工程での持回りで管理監督者による点検の実施と、前回の点検での指摘事項に対し改善結果の現地による報告会実施
宇野重工株式会社	思い込み『つもり』積 もれば 事故の元	①工事単位でのリスクアセスメント ②毎日のRKY活動 ③店社パトでの「安全点検表」及び「安全点検表（新型コロナウイルス対策）」確認
株式会社サイネックス 制作本部	安全最優先で作業をお こない労働災害ゼロを 達成する	・安全作業マニュアル（リスクアセスメント） 30種すべての見直し ・安全管理者によるリスクアセスメント調査の 強化 ・安全衛生委員会にて同業界における事故事例 の紹介と社内への注意喚起 ・交通事故防止への取組として啓発ポスターの 作成および掲示
住友理工株式会社 松阪事業所	「安全は全てに優先す る」グローバルに皆で 達成無災害	災害の真因追及と類似災害撲滅 安全文化の再構築活動 法令順守への取組み 快適職場形成活動 安全衛生教育の徹底と充実 その他、健康増進・防火・防災・交通安全な ど
株式会社竹中工務店 名古屋支店 【工事名】 ニプロファーマ伊勢工場 EC棟新築工事	100日間、職員・職 長・作業員と一体とな り無災害を達成しよ う！	・職長がRAKYシートを現地で活用し、作業 員に問い掛けるKYMを実践した。 ・職員は、毎日の安全パトロールで作業員へ声 掛けを行った。 ・職員は、職長にRAKYシートについて、危 険ポイントと対策が具体的かつ有用となるよ うに指導を行った。

事業場名	スローガン	取組内容等
トライス株式会社 本社・工場	意識を高め危険予知 リスクを摘み取り事故 回避 みんなで作ろう 安全職場	毎月、安全衛生委員によるパトロールの実施と不安全箇所の改善を継続的に行いました。また墜落・転落災害防止の取組として、高所作業におけるルールの再徹底と、すべての脚立・梯子作業における保護帽着用義務化を行いました。
中井土木株式会社 【工事名】 令和元年度中村川護岸整備 工事	知識を意識を行動を 三位一体の100日 間、未然に防ごう労働 災害	1. 朝礼と「リスクアセスメント」の内容強化 2. 「ヒヤリ・ハット」を実施し、従業員が当現場で経験したリスクの洗い出しとその対応に当たった。 3. 現場巡視パト、社内安全パト、オーナーパト、建災防パトを実施した。 4. 体調管理の徹底を図った。（コロナ対策、防寒対策、休憩時間の配慮等） 5. 工事従事者から声が上がりにやすい職場環境作りに配慮した。
株式会社松本組	「危ないよ」その一言 が事故ふせぐ	年末年始の交通安全対策として、運転中の携帯電話不使用、一時停止や左右確認の徹底、時間に余裕を持った行動など基本的な部分を会議などで改めて周知しました。 現場の安全対策としては、毎月の社内安全パトロールや定期的に行う女性パトロールにより安全衛生面や改善点などを確認しました。
三重化学工業株式会社	社員の健康が第一・安全 が全てに優先する	工場・倉庫内の整理・整頓を毎日全員で行い、事故ゼロを達成 フォークリフト使用時は社員のみならず業者にも全てにヘルメット着用を義務化し事故ゼロ達成 段差のある所に「足元注意」を掲示し、暗所には人感センサー付き照明を付け、事故ゼロ達成 毎朝の体温・体調の申告ルールを行い就業の可否判断をすると共に週1回ラジオ体操を実施 営業車輛使用時は長時間運転の禁止と早めのライトオン運転を通じ事故ゼロ達成
株式会社百木組	みんなで協力安全意識 コロナに負けるな、明 るい職場と災害0！	1. 無事故・無災害にこだわり、点呼時の体調確認・検温・手の消毒の徹底、一日の重点取組事項を安全管理者より全員に伝達し、安全・健康対策に対する意識の持ち方を向上させた。 2. 社内安全衛生協議会の実施（月1回） 3. 社内安全パトロールの実施（月1回）
株式会社山邊興運	意識をもって安全呼称	1 荷締め徹底 2 交差点での注意喚起 3 安全スピード周知徹底 4 疲れる前に休憩 5 荷役作業の周囲への注意の徹底

松阪労働基準監督署では、令和3年は「死亡災害ゼロ・アンダー240松阪&多気」をスローガンに安全衛生対策を推進していきます。労働災害防止ため、ステップアップ100達成事業場の取組内容等をご参考いただき、安全衛生活動の推進に努めてください。